

令和7年5月21日
生活文化政策部
文化・国際課

米国・オレゴン州ポートランド市への訪問について

1 主旨

米国ポートランド市とは、令和元年度にポートランド市のレッド・ウィーラー市長（当時）が世田谷区に来訪された。令和5年7月には、コロナ禍後の交流再開に関する意見交換を目的として、区から同市を訪問している。

その後、ポートランド市では、令和6年11月に新たな市制度のもと選挙が行われ、同市長の交代、市の運営においても、新たにシティマネージャー制の導入や4人のコミッショナーから新たに選挙で選ばれた12人の市議会議員の合議による市の意思決定への制度変更など大きな変化があった。

区教育委員会では、新型コロナウイルス感染症の拡大により、令和2年度当初予算において予定していた中学生派遣事業は中止したが、令和5年度から令和7年度の3年にわたり、毎年、ポートランド市のマウントテーバー中学校の生徒が区を来訪し、区立中学校のうち数校で受入れ、生徒同士の交流を行ってきている。

この度、マウントテーバー中学校より現地での受け入れによる交流の意向が示されたことから、改めて同市との教育分野における交流再開に向けて、交流先となる同校及び、新たな体制となった市の関係者等を表敬訪問し、今後の交流について意見交換を行う。

2 訪問概要

(1) 日程 令和7年10月下旬（行程4日。現地2泊程度想定）

※令和7年10月20日～26日にウィニペグ市訪問。ポートランド市への訪問は、ウィニペグ市（カナダ）の姉妹都市提携55周年に伴う親善訪問に引き続く行程で行う。

(2) 訪問者 6名程度（区長、区長室長、生活文化政策部長、文化・国際課係長、教育長、教育委員会事務局職員）

※教育長、教育委員会事務局職員は、ポートランド市で合流する。

(3) 内容 ポートランド市庁訪問、在ポートランド総領事面会、マウントテーバー中学校関係者と意見交換

(4) 交流経過 別紙のとおり

3 予算等

経費概算：8,856千円（内訳：6名分旅費・委託料等）

本訪問に伴う補正予算を第2回区議会定例会に提案予定

世田谷区とポートランド市の主な交流経過

年度	区長部局（担当部）	教育委員会
平成 27年	世田谷区長ポートランド市視察【11月】 （区長室） ・ 中心市街地再生、リノベーション等視察 ・ 市開発局（PDC）訪問 ・ オレゴン州立大学ポートランド校訪問	
平成 30年	区職員ポートランド市派遣研修【10月】 （みどり33推進担当部、施設営繕担当部、土木部） 「グリーンインフラ」の視点に基づくまちづくりの理念と実践の調査研究を行うため、区職員6名が米国・ポートランド市及びカナダ・バンクーバー市を訪問	ポートランド市視察【12月】 ・ ポートランド市中学生等との交流事業を検討するために教育委員会事務局職員及び教育国際交流専門員による実地調査を実施
令和 元年	ポートランド市長一行受入事業【10月】 （生活文化部、世田谷区産業振興公社） ・ 「ポートランド市に学ぶ」講演会の開催 ・ 歓迎レセプション、意見交換等	ポートランド市視察【9月】 ・ 令和2年度中学生派遣に向けて、教育委員会事務局職員及び教員による実地踏査を実施
令和 2年		中学生派遣事業（ポートランド市）【9月】 ※派遣生徒の選考を実施するも、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により中止
令和 3年	ポートランド市職員実務研修生受入 【7月～2月】（みどり33推進担当部） ・ 市環境サービス局次長（ドーン・ウチヤマ氏）受入 ・ 世田谷区職員との交流 ・ 世田谷区立中学校生徒との交流	
令和 4年	ダンス団体（BodyVox）代表者来訪【11月】 （生活文化政策部、子ども若者部） ・ 世田谷区長表敬訪問 ・ 青少年交流（池之上青少年交流センター） ・ 区立桜丘中学校での交流	
令和 5年	世田谷区長ポートランド市訪問【7月】 （生活文化政策部） ・ 今後の交流の方向性についての意見交換等	ポートランド市中学生世田谷区来訪【5月】 ・ ポートランド市中学生団45名が世田谷区に来訪し、世田谷区立中学校生徒と交流を実施 ・ 世田谷区長、教育長表敬訪問
令和 6年	ダンス団体（BodyVox）代表者来訪【11月】 （生活文化政策部、子ども・若者部） ・ 青少年交流（希望丘青少年交流センター） ・ 世田谷区長表敬訪問	ポートランド市中学生世田谷区来訪【5月】 ・ ポートランド市中学生団38名が世田谷区に来訪し、世田谷区立中学校生徒と交流を実施 ・ 区立桜木中学校に世田谷区長訪問
令和 7年		ポートランド市中学生世田谷区来訪【4月】 ・ ポートランド市中学生団39名が世田谷区に来訪し、世田谷区立中学校生徒と交流を実施 ・ 世田谷区長、教育長表敬訪問